

オンライン講演

小笠原諸島における外来植物問題(仮題)

— 世界自然遺産 10 年を迎えて —

平成 23 年 6 月に「小笠原諸島」が世界遺産として登録され、今年は 10 年目となります。登録理由は、陸産貝類、維管束植物の固有種が多く適応拡散の証拠が多いこと、また、遺産の保全管理については、「大規模、かつ増大している保全の投資を称賛」、「複数機関が協力していること」、「推薦、地域住民参画のレベルの高さ」などが評価されました。

一方、「地質・地形」（海洋性島弧発生と進化過程を示す世界で唯一の場所）や「生物多様性」（多くの固有種と世界的な希少種）の評価基準も推薦していましたが、残念ながら認められませんでした。その理由として、薪炭材用に移入されたアカギなど外来植物の存在があったもの等が考えられます。

今回の研究例会では、・小笠原諸島における外来植物導入当初の状況・農地利用とその後の森林の変化・小笠原固有の森林生態系を回復させるために行われている現在の駆除・今後の課題 などについてご講演いただき、生物多様性保全について考えるよすがと致したいと考えております。みなさまの参加をお待ちいたします。

1. 日時：令和 3 年 9 月 7 日(火) 15:00~17:00

2. 場所：オンライン講演会（東京都千代田区永田町ビル・4階会議室から配信）

ZOOM 利用

3. 主催：森林部門技術士会及び（公社）日本技術士会森林部会

（1）演題：小笠原諸島における外来植物問題(仮題) — 世界自然遺産 10 年を迎えて—

（2）講師：谷本 丈夫 宇都宮大学名誉教授

4. 参加定員：オンライン定員 100 名（要申し込み 先着順。8 月 23 日（月）〆切）

参加申込書は森林部門技術士会 <http://forest-pro.jp/> から

参加に必要なID、パスコード及び参加票（JAFEE・CPD用）は、開催1週間前の8月30日（月）頃にメール送付します。

5. 参加費：森林部門技術士会及び（公社）日本技術士会の会員：無料

非会員 2,000円

非会員については申し込み後、振り込みが確認されましたらID、パスコード及び参加票（JAFEE・CPD用）をメール送付します。

非会員の参加費振込先：みずほ銀行虎の門支店 普通預金口座番号2547633 森林部門技術士会

6. CPD：森林分野JAFEE・CPD及び技術士会CPDは2.0CPD時間です。